

市民団体 ちくしの不登校支援ネット

■ 団体の構成

ちくしの不登校支援ネットは筑紫野市社会福祉協議会が主催している「不登校に悩む保護者支援サポーター養成講座」の修了生の方々の中から、有志の人たちが集まり2016年4月に結成しました。事務局メンバーは元不登校当事者、民生委員児童委員、その他支援者などで構成され、不登校当事者支援活動(自主活動や社会福祉協議会の不登校関連事業への協力)を行っています。

■ 主な活動

1. 不登校保護者の会 協力:筑紫野市社会福祉協議会

不登校児童生徒の父母、祖父母など当事者の方々悩みを共有し、その解消に向けて一緒に考えます。

★毎月第4日曜日 13:30-15:30 開催

★参加費:500円

★開催場所:二日市東コミュニティセンター

2. 不登校体験を聴く会 協力:筑紫野市社会福祉協議会

不登校を体験した若者や保護者の貴重な体験談を聴く会です。これからの対応のヒントにする機会です。年間4回録画視聴で開催しています。・**視聴料無料**

★申込方法:表面の録画視聴方法で申込み

3. 個別相談 連携:教育文化研究所

お子さんが明るく元気になるためにどうしたら良いかを共に考えます。直接の面談でもリモート(ZOOM)による面談でも、ご都合に合わせて実施中です。

★相談員は長阿彌幹生(チョウアミミキオ)(教育文化研究所・代表、ちくしの不登校支援ネット・代表)が担当します。

★相談料:3000円(1時間程度)

★申込:nakayoshi@kyoikubunka.comへメールに面談希望者のお名前と連絡電話番号を記入しお申込み下さい。その後希望者と相談員の日程を調整して面談を実施いたします。

●●● 活動の目的 ●●●

不登校に関わる市民のネットワークを結成し、不登校に悩む当事者とその悩みから解放されて、明るく楽しく暮らしていける地域の実現を目的とします。

●●● 代表挨拶 ●●●

不登校児童生徒への支援が学校を中心に行われてきましたが、子どもの環境は家庭と学校の両方が整うことで改善します。そのためには保護者の方々への支援をより充実させていく必要があります。私たちは、当事者の保護者の方々の悩みに寄り添い、共に子どものこれらについて考えてまいりたいと思います。(代表 長阿彌 幹生)



毎月の定例会で活動についてスタッフ全員で話し合っています。

ちくしの不登校支援ネット ■ <http://chikushino-fnet.main.jp/>

■MAIL: info@chikushino-fnet.main.jp ※FB もご覧ください。

〒818-0061 筑紫野市紫2-7-21-801